

受検生及び保護者の皆さんへ ~新型コロナウイルス感染防止のための注意事項~I 検査当日の受検について

1 次に該当する場合、検査当日の受検ができません。

- ① 検査当日、新型コロナウイルス感染症に罹患している者
- ② 検査日が健康観察期間にあたる濃厚接触者
- ③ 検査当日、新型コロナウイルス感染症と同様の症状がある者
(具体的な症状については「健康状態申告書」を参照すること)

2 濃厚接触者^{*1}については、以下の要件をみたしていれば、受検を認めます。

- ① 初期スクリーニング(自治体によるPCR検査又は検疫所における抗原定量検査)の結果、陰性であること。
- ② 検査当日も無症状であること。
- ③ 公共の交通機関^{*2}を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて検査場に行くこと。(事前に受検する県立学校へ連絡し、自家用車の利用など検査場までの移動等について指示を受けること。)
- ④ 検査時間まで自家用車等で待機し、他の受検生と接触しないことを承諾できること。

*₁ここでいう「濃厚接触者」とは、保健所から濃厚接触者に該当すると伝えられた者をいう。

(新規陽性者自身が濃厚接触者として判断し、保健所へ連絡したものも含む。)

*₂自家用車、レンタカー、親戚・知人による送迎のほか、以下の条件等のもと利用するタクシー、ハイヤー、海上タクシーについては、利用可能である。

- 1) 業界団体が策定した感染対策ガイドライン等に基づき、感染対策を講じている車両等を利用すること。(例:マスク着用、アクリル板やビニールカーテン等の飛沫対策、換気、助手席に座らないこと等)
- 2) 利用車両等が特定できるよう、行政検査が陰性・無症状である濃厚接触者であることを告げた上で予約を行い、他の乗客と乗り合わせせずに利用すること(流しのタクシーは利用しないこと)。

II 検査当日までの注意点等

受検生は、次の「新しい生活様式」等の実践を心がけてください。

- ① 手洗いを徹底する。
- ② マスクを着用する。
- ③ 咳エチケットを守る。
- ④ 人混みを避ける。
- ⑤ 感染症等に関する最新の情報をチェックする。
- ⑥ 十分な睡眠と栄養バランスのとれた食事で体調を整える。
- ⑦ 健康状態の確認(検温等)を行う。

裏面あり

また、以下の点も確認してください。

※医療機関での受診（受検生は、検査前の2週間以内に発熱・咳等の症状がある場合、あらかじめ医療機関で受診してください。）

※予防接種（他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を検討してください。）

※家庭における感染症対策の徹底（特に、体調のよくない家族がいる場合は、同じ部屋での食事や睡眠をとらない、家族での会話の際もマスクを着用する、こまめな手指消毒、共有部分の消毒、毎時2回以上の換気等、感染防止対策を徹底し、受検生は感染が疑われる家族と接触しないよう心がけてください。）

III 検査当日における注意点

- 1 検査当日は、マスクの着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）をお願いします。
- 2 検査当日の朝、各家庭において検温し、「健康状態申告書」に必要事項を記入の上、指定された場所で提出してください。
- 3 検査当日、発熱等の症状（「健康状態申告書」に詳細の記載あり）があり、新型コロナウィルス感染症が疑われる受検生については、当日の受検を取りやめてください。
(追検査を希望する場合は、指定の期間内に所定の手続きをとってください。)
- 4 検査時、咳が続く、発熱していると検査監督が判断した場合には、他の受検生への配慮のため、別室へ移動して受検する場合があります。
- 5 検査当日は、控え室、検査場等の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるので、各自防寒対策をしてください。
- 6 他の受検生との接触、会話を控えてください。
- 7 検査当日の全日程終了後、検査場内ではマスク等を廃棄しないでください。会場から退出後、すぐに帰宅し、帰宅後は手や顔を洗うなど、感染症防止対策を行ってください。

IV その他（保健所等の行政機関への協力）

検査終了後に、新型コロナウィルス感染症の感染が判明した、又は濃厚接触者に指定された受検生については、速やかに受検した県立学校（連絡がとれない場合は、県立学校教育課）に連絡するとともに、濃厚接触者の特定など、保健所等の行政機関が行う必要な調査への協力をお願いします。

重 要

泊高校 通信制課程

受検生のみなさんへ
面接日までに、よく読んできて下さい。

通信制の学習の特徴

「レポート(報告課題)」と「スクーリング(面接指導)」による自学自習です。

①レポート(報告課題)

- ☆受講している各教科の課題を毎回期限内に提出することが必要です。
- ☆提出後、科目担当の先生が添削、評価をつけて返送します。
- ☆全てのレポートに「合格」することが必要です。

②スクーリング(面接指導)

- ☆週に一度(日曜日または月曜日に)行います。
- ☆定められた時間数の出席が必要です。
- ☆保健室登校は認められません。

定期考査(テスト)

- ☆スクーリングとレポートの結果で考査の受験資格が得られます。

単位修得

- ☆定期考査受験後、評価が2以上であれば単位が与えられます。

卒業 ☆高校での修業年数が3年以上で、卒業に必要な単位数を74単位(必履修科目を含む)以上修得し、特別活動への出席などの諸条件を満たすと卒業できます。

※特別活動とは、教科学習以外の活動で L H R 、運動会などの学校行事のことです。

※わからないことがあれば、電話でお問い合わせください。

健康状態申告書 (令和4年度入学者受検用)

項目	記入欄
①検査日	令和4年 月 日()
②受検番号	
③受検者氏名	
④保護者等氏名	
⑤緊急連絡先 (保護者携帯電話番号等)	
⑥今朝(受検当日)の体温 ※自宅で検温してください。	_____ 度 (平熱 _____ 度) ※ (□37.5度未満の発熱) →受検校職員へ至急、電話連絡下さい。
⑦現在、咳の症状の有無	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある →受検校職員へ至急、電話連絡下さい。
⑧次の症状等の有無 ア 37.5度以上の発熱 もしくは平熱比+1度超過の発熱) イ 息苦しさ ウ 強いだるさ エ その他 (味覚障害、嗅覚障害、咽頭痛が 続いている、下痢)	<input type="checkbox"/> ア~ウ <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある →当日の受検を取りやめてください。 (追検査の受検を希望する場合は所定 の手続きをしてください。) <input type="checkbox"/> エで()内のいずれか1つでも ある →受検校職員へ連絡してください。

※上記右側(太枠)の記入欄の□にチェック✓を入れてください。

受検当日に全受検者、提出お願いします。